

# 平成26年度予算見積調書

課室名：環境政策課  
 担当名：企画・環境影響評価担当  
 内線：3014 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	環境科学国際センター分析研究機器整備事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	環境科学国際センター費	
事業期間	平成23年度～平成27年度	根拠法令	環境基本法第36条			戦略項目			
					分野施策	040301 公害のない安全な地域環境の保全			
<b>1 事業の概要</b> 環境の常時監視や、重大・緊急な環境問題の速やかな原因究明、新たな環境問題への対応など、センターに期待される役割と機能を果たしていくために、研究機器の整備を行う。  (1) 環境科学国際センター分析研究機器整備事業費 32,251千円			<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容  ア 環境科学国際センター分析研究機器整備事業費 旧公害センター時代から移管あるいはセンターの設立に際して購入した故障や機能低下の著しい機器、並びに、行政からの要望やセンター中期計画を考慮した研究遂行上必要な機器について、5か年(平成23年度～27年度)で計画的に更新、修繕(部品の追加を含む。)及び新規購入し、センターの分析研究機能の維持を図る。  ・ 二酸化炭素濃度観測システム 32,251千円  (2) 事業計画  5か年計画(平成23年度～27年度) 23 高速液体クロマトグラフ/タンデム四重極型質量分析計 24 スペクトル分析装置、冷却遠心機、水銀測定装置、大型マッフル炉、大容量型遠心機、植物生育環境制御・ガス暴露装置(高額修繕)、オーブントップチャンバー(高額修繕)、比抵抗探査拡張ユニット(高額部品) 25 ガスクロマトグラフ質量分析計、イオンクロマトグラフ 26 二酸化炭素濃度観測システム 27 精密騒音計、微動探査計、タグ密閉式自動引火点試験器、低温灰化装置  (3) 事業効果  市町村等からの依頼による分析対応が的確にできる。						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細目) 環境保全対策費(積算内容) 環境の監視調査・測定・分析、公害の規制等									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> なし									
			財 源 内 訳						
予算額		県債						一般財源	前年との対比
決定額	32,251	32,000						251	4,311
前年額	27,940	27,000						940	